

陽光

— 学校通信 —

令和6年度 1月号
多可町立八千代中学校
令和7年1月7日(火) 発行

<https://www.town.taka.lg.jp/yachiyo-jr-hi/>
電話 (0795) 37-0049 (文責：校長 吉田)



「新年を迎えて…」

学校長 吉田 勇二

令和7年が始まりました。今年の干支は「乙巳(きのと・み)」で、たくましくしなやかに伸びる草木のイメージと、脱皮を繰り返しながらより強く成長する蛇のイメージが組み合わされています。「乙巳」には「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味があると捉えることもできます。このような一年にできるといいですね。

さて、2学期末に「一年の計は元旦にあり」のお話をしました。皆さんも、新しい年を迎え「今年はこんなことをがんばろう!」「こんなことに挑戦しよう!」と、新たな目標や思いを持って、今日の日を迎えていることと思います。世界的企業のパナソニックを創業した松下幸之助さんによるエッセイに次のようなものがあります。



加美区の峠から仰ぐ初日の出

年があらたまれば心もあらたまる。心があらたまればおめでたい。正月だけがめでたいのではない。心があらたまったとき、それはいつでもおめでたい。きのうもきょうも、自然の動きには何ら変わりはない。照る陽、吹く風、みな同じ。それでも心があらたまれば、見るもの聞くものが、みな新しい。

年の始めは元日で、一日の始めは朝起きたとき。年の始めがおめでたければ、朝起きたときも同じこと。毎朝、心があらたまれば、毎日がお正月。あらたまった心には、すべてのものが新しく、すべてのものがおめでたい。きのうはきのう、きょうはきょう。きのうの苦勞をきょうまで持ち越すことはない。「一日の苦勞は一日にて足れり」というように、きょうはまたきょうの運命がひらける。きのうの分まで背負ってはいられない。毎日が新しく、毎日が門出である。日々是新なれば、すなわち日々是好日。素直で謙虚で、しかも創意に富む人は、毎日が明るく、毎日が元気。さあ、みんな元気で、新しい日々を迎えよう。

日々是新(ひびこれあらた) 松下幸之助「道をひらく」より

元旦にはおめでたい中で気持ちを新たにしたいことと思います。がんばりたいという意欲もわいたことでしょう。このエッセイには、正月以外でも毎日の朝に心があらたまれば、前向きな気持ちで日々是好日(よい日)にしていけるという意味が込められています。3学期は、1・2年生にとっては51日間、3年生にとっては46日間と、1年間で最も短い学期です。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」とも言われます。ともすれば、本当にあつという間に過ぎてしまいそうです。「一日の計は朝にあり」とも言われます。一日一日を大切に、常に前を向いて目標に前進していきたいものです。



3年生は、学年の締めくくりだけでなく、中学校、義務教育の締めくくりの学期です。4月からは、自らが選んだ道を進んでいきます。最後の3学期を笑顔で過ごし、3月14日の卒業式では、やり残したことは何もない状態で、晴れて八千代中学校を巣立っていけるようにお互い励まし合いながら乗り切ってほしいと思います。

2年生は、すでに部活動では中心になってがんばっており、生徒会活動も3年生からバトンを受け継ごうとしています。八千代中学校最後の卒業生にもなります。八千代中学校の良き伝統を新たな学校にもつないでいくために、最高学年になる自覚と準備をしっかりと行ってください。

1年生は、中学校に入学して新しいことばかりの一年だったと思いますが、しっかりと振り返り、4月には後輩を迎えられるように準備していきましょう。そして、八千代中学校をさらに良い学校にするための大きな力になってくれることを期待しています。

時間・時を大切に「今できること、今しかできないことは何か」を考えながら、充実した3学期にしていきましょう。保護者の皆さま、地域の皆さま、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

冬休みの教育活動トピックス

【第2回多可町生徒会会議】

12月26日(木)に加美中学校の「かみingホール」で第2回生徒会会議が開催されました。今回は、各校3年生の生徒会本部役員に加え、先日の生徒会役員選挙により誕生した2年生の生徒会本部役員と各専門部の部長等も出席しました。令和8年度の多可中学校の生徒会をどのようにしていくのか、規約案の内容について疑問点や改善点等を出し合いました。終始真剣な態度で会議に取り組みしており、さすがだと感じました。最後に、来年度限りで閉校する3中学校それぞれの校歌を披露し合い、他校の校歌を真剣に聴くこと、自校の校歌を誇りを持って歌うことができました。統合に向けて、今後も3中学校の生徒会役員による会議を実施する予定です。



学校からのお知らせ

【ALTの配置換えについて】

現在、多可町内の小中学校で4名のALT(外国語指導助手)が配置され、児童生徒たちが英語の授業で、ネイティブの発音や外国文化に触れる機会を提供しています。八千代中学校には、T先生に来ていただいています。この度、多可町教育委員会において、ALTの資質向上に向けた交流の一環として、3学期にALTの一部配置換えが行われます。八千代中学校では、T先生担当授業の一部をP先生に受け持っていただくことになりました。P先生の勤務日は月曜日を中心となります。英語の授業では、曜日により違うALTになる場合も想定されますが、授業の打ち合わせや引き継ぎを適切に行い、生徒たちに混乱のないように進めてまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

